

## はじめに

近年、地球温暖化をはじめとした環境問題についての関心が高まるなか、平成 22 (2010) 年、愛知県で生物多様性条約第 10 回締約国会議 (COP10) が開催されたことを契機に、生物多様性への関心も高まってきています。また、日々の生活の中でも、身近な自然を見直すことや、まちづくりなどへ市民が参加することも特別なことではなくなってきました。

そのような背景の中、区民の意見も取り入れながら、練馬区全体を対象とした自然環境調査を実施しました。事業の中では、様々な分類群を対象にした専門家による調査に加え、区民の方々と協働で実施した市民参加型の調査「ねりまの生きものさがし」も行いました。

本調査の結果は、練馬区が大切にすべき「自然財産の目録」とも言えるものです。今後、区民の方々と生きもの達とが共生するため、みどり豊かなまちづくりや地域の生物多様性について学び・考える活動に活かしたいと考えております。

最後になりましたが、本調査を実施するにあたり、ご協力を頂きました区民ならびに関係者の方々に、深くお礼申し上げます。

平成 24 年 3 月

練馬区 環境まちづくり事業本部  
環境部 みどり推進課